

技術提案の実施方針に関する見直し (1 / 3)

技術提案の実施方針に関する見直しの内容

- **入札参加者が任意設定する着目点に対する提案数の見直し**
 - 現行では入札参加者が任意に設定する着目点 (2着目点まで) に対して最大合計 6 つまで提案を可としていたものを、**合計 4 つまでに制限する**
- **補足説明資料の取扱いに係る見直し**
 - 補足説明資料について、現行の任意提出を見直し、**補足説明資料の提出を必須**とする
- **記載内容及び文字数制限の見直し**
 - 現行では手法と効果の記述を求めているが、これに加えて**通常的手法についての記述を求める (通常的手法については文字数に含めない)**
 - 文字数制限について、現行の 1 評価内容につき 600 文字までを**800 文字 (約 100 文字 / 提案) まで**に見直す
- **入札公告への記載内容の見直し**
 - 入札公告に、テーマ設定に至った理由及び提案を求めない事項を記載する

現 行

施工規模	評価内容数	着目点数	提案数	文字数	備考
3 億円以上 WTO対象金額未満	1	必須 2	必須 8 ~ 2	600	1 評価内容につき発注者が 2 着目点設定し、入札参加者により最大 2 着目点設定可 発注者設定の着目点に対し 1 つ以上提案 文字数は 1 評価内容につき 600 文字以内 提案は手法と効果を記載すること 補足説明資料 (図・表等) は任意提出
		任意 0 ~ 2	任意 0 ~ 6		
WTO対象金額以上	2	必須 4	必須 16 ~ 4	1200	
		任意 0 ~ 4	任意 0 ~ 12		

見直し

施工規模	評価内容数	着目点数	提案数	文字数	備考
3 億円以上 WTO対象金額未満	1	必須 2	必須 8 ~ 4	800	1 評価内容につき発注者が 2 着目点設定し、入札参加者により最大 2 着目点設定可 入札参加者の任意設定する着目点については、提案数を合計 4 つまでとする 文字数は 1 評価内容につき 800 文字以内 提案は手法、効果に加えて 通常的手法 を記載すること 補足説明資料 (図・表等) の提出を必須とする
		任意 0 ~ 2	任意 0 ~ 4		
WTO対象金額以上	2	必須 4	必須 16 ~ 8	1600	
		任意 0 ~ 4	任意 0 ~ 8		

技術提案の実施方針に関する見直し (2 / 3)

技術申請様式 2 - 1 号：技術提案書

工事名		
商号または名称		
評価項目		
具体的な技術提案		
技術提案 1	着目点	着目点 1
	通常的手法	
	提案の手法	
技術提案 2	着目点	着目点 2
	通常的手法	
	提案の手法	
技術提案 3	着目点	着目点 2
	通常的手法	
	提案の手法	
技術提案 4	着目点	着目点 1
	通常的手法	
	提案の手法	
技術提案 5	着目点	着目点 2
	通常的手法	
	提案の手法	
技術提案 6	着目点	その他 1
	通常的手法	
	提案の手法	
技術提案 7	着目点	その他 1
	通常的手法	
	提案の手法	
技術提案 8	着目点	その他 2
	通常的手法	
	提案の手法	

■ 提案の手法に対する「**通常的手法**」の記載を求める
 通常的手法の記載が困難である場合は記載不要（「特に無し」など記載する）
 通常的手法は評価の参考とするものであり、その内容が評価に影響するものではない

■ 通常的手法の記述は、文字数に含めない

■ **発注者が設定する着目点に対する提案は合計 4 提案以上記述するものとし、4 提案以上の記載がない場合はすべての提案を評価しないものとする**

■ **発注者設定の着目点に対する提案数をチェックし、提案数が不足していないかを確認する**

■ 提案の手法及び提案の効果の記述に係る文字数の総計は、**800文字までに制限するものとし、制限を超過した場合は、すべての提案を評価しない者とする**

着目点 1	2	適	発注者の設定する着目点に対し合計4提案以上であれば「適」 発注者の設定する着目点に対し合計4提案未満であれば「不適」
着目点 2	3		
その他 1	2	適	入札参加者の設定する着目点に対し合計4提案以下であれば「適」 入札参加者の設定する着目点に対し合計4提案より多ければ「不適」
その他 2	1		

文字数

技術申請様式 2 - 5 号：補足説明資料

工事名称		
商号または名称		
技術提案 1		技術提案 2
技術提案 7		技術提案 8

■ 具体的な製品名、使用・施工数量、効果の数値等の根拠となる資料を適切に示すこと

■ 添付している様式は作成例であり、**レイアウトは自由**とする

■ **A4版のPDFに変換したデータ**を提出すること

様式 2 - 1 号の記述内容により説明できるものと判断する場合は、本様式への記載は省略できるものとし、その場合「記載省略」など記載すること

入札公告の記載内容の見直し

評価内容	評価基準	配点
○○○○○○○○○○○の精度向上対策 ○評価内容に対する着目点 着目点1：○○○○○○○○○○に関する対策 着目点2：○○○○○○○○○○における対策 ○得点は、提案内容により以下のとおりとする。 ・0.5点 (良) ・0点 (普通) ・× (不採用)	0.5点×8提案 (良とした提案数)	4.0
	0.5点×7提案 (良とした提案数)	3.5
	0.5点×6提案 (良とした提案数)	3.0
	0.5点×5提案 (良とした提案数)	2.5
	0.5点×4提案 (良とした提案数)	2.0
	0.5点×3提案 (良とした提案数)	1.5
	0.5点×2提案 (良とした提案数)	1.0
	0.5点×1提案 (良とした提案数)	0.5
	良とした提案なし	0

【評価内容設定理由】

- ・○○○○○○○○○○の施工は、施工位置及び施工深度の管理において高い精度が求められるため、○○○○○○○○○○向上対策を評価内容として求める。
- ・○○○○○○○○○○に関する提案は、評価対象外とする。

(追加箇所：赤文字)

- ・技術提案のテーマ設定理由を簡潔に記載する。
- ・あらかじめ評価しない提案を記載する。(記載する提案数に制限なし)

社会貢献活動の実績 A における評価の見直し

社会貢献活動の実績 A における評価項目の見直し

- 現行制度では清掃美化活動及び災害支援協定に基づく活動実績を評価しているが、「高病原性鳥インフルエンザ」等の家畜伝染病の発生時において、県の要請により家畜の埋却作業などの防疫措置活動を行った実績を評価するため、「家畜伝染病発生時の防疫措置支援活動（社会貢献）に関する協定」に基づく活動実績を追加する。

評価内容（現行）

前年度の管内における以下に示す社会貢献活動の実績回数で評価する。

- アダプト、愛護団体等の活動実績
- 災害支援協定に基づく活動、訓練、資材等の総点検

災害支援協定とは以下の協定とする

- ・大規模災害発生時における支援活動（社会貢献）に関する協定

評価基準

4回以上の活動実績	0.5
2回以上の活動実績	0.25
活動実績なし	0

評価内容（令和6年度以降）

前年度の管内における以下に示す社会貢献活動の実績回数で評価する。

- アダプト、愛護団体等の活動実績
- 災害支援協定等に基づく活動、訓練、資材等の総点検

災害支援協定等（長崎県（県知事、地方機関長、県関係部長）と所属団体の長が締結したもの）とは以下の協定とする

- ・大規模災害発生時における支援活動（社会貢献）に関する協定
- ・家畜伝染病発生時の防疫措置支援活動（社会貢献）に関する協定（口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ等）例：訓練、埋却作業、国県道等における車両消毒作業など

評価基準

4回以上の活動実績	0.5
2回以上の活動実績	0.25
活動実績なし	0

電気通信工事・電気工事に関する見直し

電気通信設備に係る保守点検業務の受注実績評価

■ 道路交通情報や大雨等に係る防災情報は、民生の安定上その役割は大きく、その情報配信システムの円滑な運用においては、基礎データの送受信等を担う電気通信設備の保守点検業務の役割が極めて重要である

■ 情報配信システムの円滑な運用を確保するため、土木部及び水産部が指定する電気通信設備に係る保守点検業務の受注実績を評価する

評価内容	評価基準	配点	
		技術提案型	施工能力1型
実績対象の条件 ・ 発注機関が土木部及び水産部であり、発注者が指定する電気通信設備に係る保守点検業務の受注実績を評価する。 ・ 元請として受注した実績を評価する。 ・ 過去3カ年度から公告日までに落札者決定のあった指定業務を評価する。 ・ 当初工期150日間以上又は当初設計金額1千万円以上に相当するもの。	2件以上の受注実績	0.4	0.3
評価方法 ・ 保守点検業務の業務箇所が属する管内のみで評価する。 ・ 電気通信工事及び電気工事において評価を適用する。 対象業務の周知方法 ・ 一般競争入札の場合、入札公告及び特記仕様書に指定業務である旨を記載する ・ 指名競争入札の場合、特記仕様書に指定業務である旨を記載する	1件の受注実績	0.2	0.15
	実績なし	0.0	0.0

電気通信工事・電気工事の配点の見直し

- 地域交通・防災等への貢献度が大きいことから、保守点検業務の受注実績を地域貢献度・地域精通度に設定する
- 保守点検業務の受注実績の配点は、管内の施工実績から配分する

技術提案型

	技術提案	配置予定技術者の能力	企業の施工能力											従業員数	適切な下請契約
			企業の施工実績					地域貢献度・地域精通度							
			施工実績	成績評定	実績件数	表彰	CPD	基幹技能者	拠点	管内の施工実績	社会貢献A	社会貢献B	保守点検業務の受注実績		
現行	4.0	6.0	2.1	0.9	0.9	0.3	0.5	0.2	1.2	1.2	0.5	0.2		0.2	1.8
見直し	4.0	6.0	2.1	0.9	0.9	0.3	0.5	0.2	1.2	0.8	0.5	0.2	0.4	0.2	1.8

施工能力1型

	配置予定技術者の能力	企業の施工能力											従業員数	適切な下請契約
		企業の施工実績					地域貢献度・地域精通度							
		施工実績	成績評定	実績件数	表彰	CPD	基幹技能者	拠点	管内の施工実績	社会貢献A	社会貢献B	保守点検業務の受注実績		
現行	3.0	1.3	0.5	0.5	0.2	0.3	0.1	1.2	1.1	0.5	0.2		0.1	1.0
見直し	3.0	1.3	0.5	0.5	0.2	0.3	0.1	1.2	0.8	0.5	0.2	0.3	0.1	1.0